

愛媛県県立高等学校入学者募集要項

この募集要項は、愛媛県県立高等学校を目指す皆さんに、入学者選抜に関する主な情報をお知らせするものです。入学者選抜に関する詳細については、各中学校に配付している「令和8年度愛媛県県立高等学校入学者選抜実施要項」で確認してください。実施要項は、ホームページでも見ることができます。

(参考 <https://ehime-kyoiku.esnet.ed.jp/koukou/nyuusi/r08nyuusi>)

第1 募 集

- 1 令和8年度愛媛県県立高等学校の第1学年の募集定員は、別表1のとおりです。
- 2 令和8年度入学者の選抜において、普通科とのくくり募集（二つ以上の学科を一括して募集すること）を行う学校は、次のとおりです。

学 校 名	学 科 名		
	(大) 学 科	(小) 学 科	略 称
今 治 西 高 等 学 校	国際科・普通科		国・普
宇 和 島 東 高 等 学 校	理数科・普通科		理・普

- 3 通学区域は、愛媛県県立高等学校の通学区域に関する規則で定められています。なお、次の学校・学科では、通学区域によらないことができる募集定員の枠を拡大して、全国から志願者を募集（全国募集）します。

学 校 名	学 科 名	
	(大) 学 科	(小) 学 科
川 之 江 高 等 学 校	普 通 科	
新 居 浜 東 高 等 学 校	体 育 科	健康スポーツ科
し ま な み 高 等 学 校	総 合 学 科	
弓 削 高 等 学 校	普 通 科	
松山南高等学校砥部分校	工 業 科	デ ザ イ ン 科
松山北高等学校中島分校	普 通 科	
上 浮 穴 高 等 学 校	普 通 科	
	農 業 科	森 林 環 境 科
伊 予 高 等 学 校	芸 術 科	芸 術 科
長 浜 高 等 学 校	普 通 科	
内子高等学校小田分校	普 通 科	
三 崎 高 等 学 校	その他普通科	社 会 共 創 科
野 村 高 等 学 校	普 通 科	
	農 業 科	畜 産 科
宇 和 島 水 産 高 等 学 校	水 産 科	水 産 食 品 科
		水 産 増 殖 科
		海 洋 技 術 科
北 宇 和 高 等 学 校	普 通 科	
	農 業 科	生 産 食 品 科

第2 一般入学者選抜

1 実施学科

令和8年度入学者の募集を行う全日制課程、定時制課程の全ての学科で実施します。ただし、体育科、芸術科では、特色入学者選抜における特色入学確約者数が募集定員を満たした場合は、一般入学者選抜を実施しません。

2 募集人員

一般入学の募集人員は、全日制、北条清新高等学校の定時制では、募集定員からその学科の特色入学確約者数を差し引いた数とし、北条清新高等学校以外の定時制では、その学科の募集定員とします。

なお、くくり募集をする学科では、その募集の単位を一つの学科とみなします。

3 出 願

(1) 出願資格

入学を志願できる者は、次のいずれかに当てはまる者です。

ア 令和8年3月末日までに中学校やこれに準じる学校（以下「中学校等」という。）を卒業する見込みの者または中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者。ただし、愛媛県県立中等教育学校の前期課程から後期課程へ令和8年度に進級する意思を示した者を除きます。

イ 中学校等を卒業した者または中等教育学校の前期課程を修了した者

ウ 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（学校教育法施行規則第95条の規定による。）

(2) 出願期間

令和8年2月9日（月）午前9時～2月16日（月）正午

(3) 出願制限

ア 二つ以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）または課程に出願することはできません。

イ 入学志願者は、次の場合を除いては、二つ以上の学科に出願することはできません。

(ア) 同じ学校における農業、工業、商業、水産に関する各学科のいずれかに属する二つの小学科を志望する場合で、それらの小学科のうち一つの小学科を第2志望とするとき。

(イ) 理数科、国際文理科または国際科に出願する場合で、その県立高等学校の普通科を第2志望とするとき。

(ウ) 同じ学校における全日制課程の理数科、国際文理科、国際科以外の異なる二つの学科を志望する場合（同じ学科に属する二つの小学科を志望する場合を除く。）で、それらの学科のうち一つの学科を第2志望とするとき。

〈例〉

普通科、商業科（商業科）、農業科（生産科学科、食品デザイン科）、総合学科を設置する高等学校に出願する場合

○二つの学科を志望

第1志望「普通科」、第2志望「総合学科」など

○一つの学科と他の学科に属する一つの小学科を志望

第1志望「普通科」、第2志望「商業科（商業科）」

第1志望「農業科（生産科学科）」、第2志望「普通科」など

○異なる二つの学科から小学科をそれぞれ一つずつ志望

第1志望「商業科（商業科）」、第2志望「農業科（食品デザイン科）」など

(4) 出願方法

入学志願者は、えひめ電子申請システムで出願を行います。

なお、出願に際し提出が必要となる各種書類については、システムで提出するものを除き、持参または郵便等で提出してください。

(5) 出願手続

ア 入学志願者の皆さんへ（全員）

事前にえひめ電子申請システムの利用者登録を行った上で、システムで出願手続を行うとともに、入学選考料（全日制の課程2,200円、定時制の課程950円）を所定の方法で支払ってください。

イ 県外からの入学を希望する皆さんへ

アの出願手続を行うとともに、在籍または出身の中学校等や中等教育学校の校長（以下「中学校長」という。）を通じて「愛媛県県立高等学校入学志願理由書」（以下「入学志願理由書」という。）を志願先の高等学校長に提出してください。ただし、志願変更期間（(6)に掲げる期間をいう。）中に、保護者の転勤によって県外から出願する場合は、入学志願理由書の代わりに、「保護者の転勤に伴う入学志願許可申請書」を志願先の高等学校長に提出してください。

ウ 特別措置を希望する皆さんへ

令和8年1月9日（金）までに、中学校長を通じて、「学力検査に関する特別措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。過去には、別室受検、問題用紙の拡大、検査時間の延長などの特別な措置をした例があります。特別な措置を希望する場合は、余裕を持って中学校長に相談しておいてください。

エ 1年間に30日以上欠席があり、その理由の説明を希望する皆さんへ

欠席の理由などを記載した「自己申告書」を、志願先の高等学校長に提出することができます。自己申告書は、きちんと封をしておいてください。自己申告書については、書かれている内容によって不利になることのないよう、入学志願者を理解するための補助資料として扱います。また、学校への復帰を前提に公的機関等で相談・指導を受けたことのある場合は、1年間の欠席が30日未満であっても自己申告書を提出することができます。

オ 海外帰国生徒等（イに掲げる者をいう。以下同じ。）としての扱いを希望する皆さんへ

(ア) 令和8年1月9日（金）までに、中学校長を通じて、「海外帰国生徒等取扱措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。ただし、やむを得ない事情で、期限内に提出ができない場合は、その事情を記した事由書を添えて提出してください。

(イ) 海外帰国生徒等とは、保護者とともに県内に住んでいる者または入学の日までに県内に住む予定の者で、帰国後または入国後の期間（帰国または入国した日から令和8年2月8日までの期間をいう。）が5年以内であり、さらに、外国に住んでいた期間が1年以上である者をいいます。ただし、保護者が引き続き海外に住む場合は、身元引受人を保護者とみなします。

(ウ) 「海外帰国生徒等取扱措置願」を提出し、認められた入学志願者については、その高等学校の教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者を選抜します。

(6) 志願変更

令和8年2月17日（火）午前9時～2月25日（水）正午

上の期間に、えひめ電子申請システムで、どの学校、どの課程、どの学科へでも、1回だけ志願変更をすることができます。

4 学力検査等

(1) 学力検査

入学志願者全員に対して、以下のとおり、学力検査を行います。

ア 検査教科

(ア) 全日製の課程

国語（作文を含む。）、社会、数学、理科、英語の5教科です。

(イ) 定時製の課程

国語（作文を含む。）は全員が受検します。また、社会、数学、理科、英語の4教科のうちから入学志願者が選んだ2教科を受検します。合計3教科です。

イ 検査当日の持参品

(ア) 当日の持参品は、次のとおりです。

受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く。）、下敷き（無地）、弁当

(イ) 上記以外のもの（分度器、計算・翻訳・通信等の機能をもった物品等）の検査場への持込みは、禁止します。

(2) 実技テスト

新居浜東高等学校健康スポーツ科、今治工業高等学校繊維デザイン科、松山南高等学校砥部分校デザイン科、伊予高等学校芸術科の入学志願者（その学科を第2志望とする者を含む。）に対して、実技テストを行います。持参品は、受検票、志願先の高等学校長が示すものです。

(3) 面接

入学志願者全員に対して、面接を行います。

(4) 期日及び日程

期 日	時 間	教 科 等
令和8年 3月5日(木)	9:00 ～ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45 ～ 10:30	国 語
	10:50 ～ 11:15	国 語(作文)
	11:35 ～ 12:25	理 科
	12:25 ～ 13:20	(昼 食)
	13:25 ～ 14:15	社 会

期 日	時 間	教 科 等
令和8年 3月6日(金)	9:00 ~ 9:30	点呼・受検上の注意
	9:45 ~ 10:35	数 学
	10:55 ~ 11:55	英 語
	11:55 ~ 12:55	(昼 食)
	13:05 ~	面 接 (実技テストを行う学科にあっては、 実技テスト終了後に面接)

(5) 検 査 場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。ただし、令和8年度に新設される小松高等学校、東予総合高等学校、しまなみ高等学校、八幡浜高等学校、北条清新高等学校については、それぞれ小松高等学校、東予高等学校、今治西高等学校伯方分校、八幡浜高等学校、北条高等学校が検査場となります。

(6) 受検に当たっての留意事項

- ア 学力検査については、原則として、検査開始5分前までに、指示された検査場に入室してください。検査開始の時刻までに入室しない者は、その時間の学力検査を受検できません。
- イ 実技テスト、面接については、検査開始5分前までに、指示された場所に集合してください。実技テスト、面接の開始時刻までに集合しない者は、原則としてその時間の実技テスト、面接を受検できません。
- ウ 定時制の課程の入学志願者のうち、第2日目が面接のみの者は、面接開始30分前までに面接控室に入室してください。

5 入学者の選抜方法

- (1) 高等学校長は、中学校長から提出された調査書、学力検査の成績、面接、実技テストの結果を資料とし、その高等学校、学科等の特色を踏まえて、その学校における教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者を選抜します。
- (2) 合格者の決定は、次の方法で行います。

ア 全日制の課程

- (ア) 学力検査の成績は、各教科50点満点とし、合計250点満点とします。ただし、次の表の学科では、傾斜配点を実施します。この場合、理数科では数学と理科の得点を、総合学科では5教科の中で得点が高い2教科の得点を1.5倍して、それぞれ75点満点とし、検査を実施する5教科の合計を300点満点とします。

学 科 名	学 校 名
理 数 科	松山南高等学校
総 合 学 科	新居浜南高等学校、東予総合高等学校、しまなみ高等学校、東温高等学校、八幡浜高等学校、宇和高等学校

- (イ) 調査書点（調査書の各教科の学習の記録の第1学年から第3学年までの評定の合計をいう。）は、135点満点とします。
- (ウ) 調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接、実技テストの評価方法等については、高等学校長が定めます。
- (エ) 次の第1選抜、第2選抜の順に選抜します。ただし、入学志願者数が募集人員を下回っている場合は、a、bの中の「募集人員」を「入学志願者数」と置き換えて考えることとします。

a 第1選抜

調査書点の高い順から、募集人員の90%程度以内に相当する人数の入学志願者を選定した上で、調査書の記録や面接、実技テストの結果が良好な者を対象にして、学力検査の成績の上位順に、募集人員の70%程度に当たる合格者を選抜します。このとき、選抜を行う学科を第1志望とする者を対象とします。

b 第2選抜

第1選抜で選抜されなかった全ての入学志願者を対象に、「学力検査の成績に基づく得点（A）」のほか、「調査書点に基づく得点（B）」、「調査書の各教科の学習の記

録以外の記録、面接等の評価に基づく得点（C）」を用いて、募集人員の30％程度の合格者を選抜します。このとき、選抜を行う学科を第1志望とする者のほか、同じ学校における農業、工業、商業、水産に関する各学科のいずれかに属する二つの小学科を志望し、それらの小学科のうち一つの小学科を第2志望としている者、理数科、国際文理科、国際科を第1志望とし、その学校の普通科を第2志望としている者も対象にします。

A、B、Cの合計は500点満点とします。また、令和8年度の各高等学校のA、B、Cの満点の比率は、別表2のとおりです。

具体的な得点の算出方法は、実施要項を参考にしてください。

〈例〉募集人員が200名の場合

○第1選抜

調査書点の高い順から募集人員の90％に当たる180名程度を選び、その中から、調査書の記録や面接、実技テストの結果が良好な者を対象にして、募集人員の70％に当たる140名程度を、学力検査の成績上位順に合格者とします。

○第2選抜

第1選抜で合格しなかった全ての者を対象に、「学力検査の成績に基づく得点」「調査書点に基づく得点」「調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接等の評価に基づく得点」を用いて、募集人員の30％に当たる残りの60名程度を選抜し、合格者とします。

(オ) (エ)において、第2選抜までに決定された合格者数が募集人員を下回っている学科については、その学科を第2志望としている者のうち第2選抜までに選抜されなかった者を対象に、A、B、Cを用いて、募集人員に満たない人数を限度に合格者を選抜します。ただし、同じ学校における農業、工業、商業、水産に関する各学科のいずれかに属する二つの小学科を志望し、それらの小学科のうち一つの小学科を第2志望としている者、理数科、国際文理科、国際科を第1志望とし、その学校の普通科を第2志望としている者は除きます。

なお、学力検査の成績、調査書の記録または面接、実技テストの結果のいずれかにより成業の見込みがないと判断した場合には、合格者としません。

イ 定時制の課程

(ア) 学力検査の成績は、各教科50点満点とし、合計150点満点とします。調査書点は、135点満点とします。

(イ) 合格者の決定方法は、全日制の課程に準じます。ただし、高等学校長の判断により、第1選抜を行わず、第2選抜の方法のみによって全ての合格者を決定することがあります。

6 合格者の発表

令和8年3月18日（水）午前10時

学力検査等を行った高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

7 学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求

学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求をすることができる期間は、令和8年3月18日（水）から1か月間です。なお、郵便等による開示請求をするときは、この期間の消印があれば期間内に開示請求があったものとみなします。

郵便等による開示請求をするときは、試験等成績開示請求書に必要事項を記入の上、入学志願者本人が本人であることを確認できる顔写真付きの書類（受検票等）の写しと返信用封筒（宛先を明記し簡易書留郵便料金相当分の切手を貼り付けたもの）を同封し、志願先の高等学校に送付してください。口頭による開示請求をするときは、入学志願者本人が本人であることを確認できる顔写真付きの書類（受検票等）を持参の上、平日の午前9時（3月18日（水）は、午前10時）から午後5時（夜間定時制課程は午後9時）までの間に、志願先の高等学校に請求してください。

開示内容は、調査書点、学力検査の教科別得点、学力検査の合計得点です。

第3 追 検 査

1 追検査の実施

高等学校長は、入学志願者が、病気その他やむを得ない事情により、一般入学者選抜の学力検査等の全部または一部を欠席した場合において、追検査を実施します。

2 受検手続

- (1) 入学志願者が、病気その他やむを得ない事情により、一般入学者選抜の学力検査等の全部または一部を欠席した場合において、追検査の受検を希望するときは、令和8年3月9日（月）正午までに、中学校長を通じて、追検査受検願を志願先の高等学校長に提出してください。その際、追検査受検願に、病気その他やむを得ない事情であることを証明する書類（医師の診断書、中学校長の副申書など）を添えてください。
- (2) 追検査受検願の提出があった場合は、高等学校長が、中学校長を通じて、追検査受検願を提出した者に対して、追検査の受検の可否を通知します。

3 学力検査等

追検査の受検を認められた受検者に対して行う学力検査、面接、実技テストについては、一般入学者選抜に準じます。ただし、一般入学者選抜の学力検査等の一部を欠席した場合は、該当の検査教科の学力検査、面接、実技テストに限り、追検査を行います。

(1) 期日及び日程

期 日	時 間	教 科 等
令和8年 3月13日(金)	9:00 ~ 9:15	点呼・受検上の注意
	9:30 ~ 10:00	国 語
	10:10 ~ 10:35	国 語(作文)
	10:45 ~ 11:15	理 科
	11:25 ~ 11:55	社 会
	11:55 ~ 12:50	(昼 食)
	12:50 ~ 13:20	数 学
	13:30 ~ 14:00	英 語
	14:10 ~	面 接 (実技テストを行う学科にあっては、 実技テスト終了後に面接)

(2) 検 査 場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。ただし、令和8年度に新設される小松高等学校、東予総合高等学校、しまなみ高等学校、八幡浜高等学校、北条清新高等学校については、それぞれ小松高等学校、東予高等学校、今治西高等学校伯方分校、八幡浜高等学校、北条高等学校が検査場となります。

4 入学者の選抜方法

一般入学者選抜に準じます。ただし、追検査の検査教科の学力検査の成績、面接、実技テストの結果は、それぞれ一般入学者選抜の該当する検査教科の学力検査の成績、面接、実技テストの結果とみなします。

5 合格者の発表

令和8年3月18日（水）午前10時

学力検査等を行った高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

6 学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求

一般入学者選抜と同じです。

第4 特色入学者選抜

1 実施学科

令和8年度入学者の募集を行う全日制課程の全ての学科、北条清新高等学校定時制課程について実施します。

2 募集人員

特色入学の募集人員は、普通科、その他普通科、理数科、国際文理科、国際科、普通科とのくくり募集をする学科では、募集定員の30%程度を上限として、職業教育を主とする学科、総合学科では、募集定員の50%程度を上限として、体育科、芸術科では、募集定員の100%を上限として、高等学校長が定めます。くくり募集をする学科では、その募集の単位を一つの学科とみなします。令和8年度愛媛県県立高等学校入学者選抜における各高等学校の特色入学の募集人員の募集定員に対する比率は、別表3のとおりです。

また、全国募集を実施する学科では、体育科、芸術科は募集人員の枠内で、その他の学科は募集人員とは別に枠を設けて、県外の中学校等を卒業する見込みの者もしくは卒業した者、または県外の中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者もしくは修了した者を対象に募集します。

3 出 願

(1) 出願資格

ア 特色入学を志願できる者は、県内の中学校等を卒業した者もしくは県内の中等教育学校の前期課程を修了した者、または、令和8年3月末日までにこれらの学校を卒業もしくは修了する見込みの者で、高等学校長がその高等学校の学科ごとに定める出願資格に当てはまる者です。ただし、愛媛県県立中等教育学校の前期課程から後期課程へ令和8年度に進級する意思を示した者を除きます。また、全国募集を実施する学科には、県外の中学校等を卒業した者もしくは県外の中等教育学校の前期課程を修了した者、または、令和8年3月末日までにこれらの学校を卒業もしくは修了する見込みの者も出願できます。

イ 出願資格の詳細については、高等学校長が、その高等学校の教育目標、学科の特色、地域性等を十分考慮して定めます。

ウ 特色入学を志願できる者は、合格した場合に入学を確約できる者としします。

(2) 出願期間

令和8年1月13日（火）午前9時～1月20日（火）正午

(3) 出願制限

特色入学志願者は、二つ以上の公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）または学科に出願することはできません。

(4) 出願方法

特色入学志願者は、えひめ電子申請システムで出願を行います。

なお、出題に際し提出が必要となる各種書類については、システムで提出するものを除き、持参または郵便等で提出してください。

(5) 出願手続

ア 事前にえひめ電子申請システムの利用者登録を行った上で、システムで出願手続を行うとともに、入学選考料（全日制の課程2,200円、定時制の課程950円）を所定の方法で支払ってください。

イ アの出願手続を行うとともに、中学校長を通じて「自己アピール書」を志願先の高等学校長に提出してください。

ウ 受検に当たって特別な措置を希望する特色入学志願者は、令和7年12月18日（木）までに、中学校長を通じて、「学力検査に関する特別措置願」を志願先の高等学校長に提出してください。特別な措置を希望する場合は、余裕を持って中学校長に相談しておいてください。

エ 県外の中学校等または県外の中等教育学校から、全国募集を実施する学科の特色入学者選抜に出願する者は、ア、イの手続きを行うとともに、中学校長を通じて「入学志願理由書」を志願先の高等学校長に提出してください。

4 検 査

(1) 検査項目

特色入学志願者に対して、作文、小論文、面接、集団討論、実技テスト、プレゼンテーションから、各高等学校が選択した検査項目を行います。

(2) 期日及び日程

期 日	時 間	検 査 項 目 等
令和8年 1月30日(金)	9:00 ～	点呼・受検上の注意
	点呼・受検上の注意終了後	各高等学校が定めた検査項目

(3) 検査場

検査場は、志願先の高等学校（本校または分校）です。ただし、令和8年度に新設される小松高等学校、東予総合高等学校、しまなみ高等学校、八幡浜高等学校、北条清新高等学校については、それぞれ小松高等学校、東予高等学校、今治西高等学校伯方分校、八幡浜高等学校、北条高等学校が検査場となります。

5 特色入学者の選抜方法

高等学校長は、自己アピール書、報告書、各高等学校が定めた検査項目の結果を資料とし、その高等学校、学科等の特色を踏まえて総合的に判定し、特色入学者を選抜します。

6 合格内定者の通知

(1) 令和8年2月6日（金）午前10時～2月9日（月）正午

高等学校長が、選抜の結果を中学校長に通知します。その際、合格内定通知書、入学確約書の用紙を交付します。

(2) 中学校長は、合格内定者に、合格内定通知書、入学確約書の用紙を交付します。

(3) 合格内定通知書の交付を受けた者は、中学校長を通じて、入学確約書を令和8年2月13日（金）正午までに志願先の高等学校長に提出してください。この期日までに提出がない場合には、入学の意思がないものとして取り扱います。

(4) 入学確約書を提出した者は、公立高等学校（他の都道府県の公立高等学校を含む。）の全日制課程の一般入学者選抜に出願してはいけません。出願した場合は、高等学校長は、特色入学者選抜の合格内定を取り消します。

7 合格者の発表

令和8年3月18日（水）午前10時

検査を行った高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

第5 定時制の課程の第2次募集

1 実施学科

令和8年1月30日（金）に実施した特色入学者選抜と、令和8年3月5日（木）、6日（金）に実施した一般入学者選抜（令和8年3月13日（金）に実施した追検査を含む。以下「第1次募集」という。）の合格者数が募集定員に満たない定時制の課程の学科について、第2次募集を行います。

2 募集人員

募集定員から第1次募集における合格者数を差し引いた数を第2次募集の募集人員とし、令和8年3月18日（水）午前10時に、その高等学校（令和8年度に新設される八幡浜高等学校、北条清新高等学校については、それぞれ八幡浜高等学校、北条高等学校）に掲示します。

3 出 願

(1) 出願資格

一般入学者選抜と同じです。

(2) 出願期間

令和8年3月19日（木）午前9時～3月25日（水）正午

受付時間は、平日の午前9時から午後4時まで（3月25日（水）は正午まで）です。郵便等を使って出願する場合も、同期間内に必着のこととします。

(3) 出願制限

第1次募集に準じます。

(4) 出願手続

ア 入学志願者は、入学願書に入学選考料（950円）に当たる愛媛県収入証紙を貼り付け、受検票を添え、中学校長を通じて、志願先の高等学校長に提出してください。

イ 県外からの入学志願者は、アの入学願書、受検票に「入学志願理由書」を添えて志願先の高等学校長に提出してください。

ウ 受検に当たって特別な措置を希望する入学志願者、1年間に30日以上欠席があり、その理由の説明を希望する入学志願者、海外帰国生徒等としての扱いを希望する入学志願者は、中学校長を通じて、それぞれ必要な書類を新たに提出してください。

(5) 志願変更

志願変更は、できません。

4 学力検査等

第1次募集と同じです。ただし、学力検査、面接の実施期日等は、次のとおりです。

期 日	時 間	教 科 等
令和8年 3月30日(月)	9:30 ~ 10:00	点呼・受検上の注意
	10:15 ~ 10:45	国 語
	11:00 ~ 12:00	社会・数学・理科・英語 のうち2教科を選択受検
	12:00 ~ 13:00	(昼 食)
	13:10 ~	面 接

5 入学者の選抜方法

第1次募集に準じます。

6 合格者の発表

令和8年3月31日(火) 午前10時

学力検査等を行った高等学校で、受検番号を掲示して行います。また、愛媛県教育委員会が指定するウェブページにも、受検番号を掲載します。

7 学力検査の得点等の郵便等または口頭による開示請求

第1次募集と同じです。ただし、郵便等または口頭による開示請求をすることができる期間は、令和8年3月31日(火)から1か月間です。

第6 その他

1 既に納付した入学選考料は、返還しません。

2 出願に関して、虚偽または不正の事実が判明したときは、合格または入学許可を取り消します。

3 合格者で、やむを得ない事情があって入学を辞退する者は、入学辞退届に受検票を添えて、中学校長を通じて、志願先の高等学校長に速やかに提出してください。

別表 1

令和 8 年度愛媛県県立高等学校募集定員

(全日制)

学 校 名	学 科 名	募集定員
川之江	普通	200
三島	普通	240
	商業	40
土居	普通	120
新居浜東	普通	200
	健康スポーツ	40
新居浜西	普通	280
新居浜南	総合学科	120
新居浜工業	機械	40
	電子機械	40
	電気	40
	情報電子	40
	環境化学	40
新居浜商業	商業	120
	情報ビジネス	40
西条	普通	200
	国際 文理	国際 理数
	商業	40
西条農業	食農科学	40
	環境工学	40
	生活デザイン	40
小松	普通	120
	情報科学	40
東予総合	アグリデザイン	40
	機械電気	40
	建築土木	40
	ライフデザイン	40
	総合学科	80
今治西	普通	240
	国際	40
今治南	普通	160
	園芸クリエイト	40
今治北	普通	200
	商業	40
	情報ビジネス	40
今治工業	機械造船	40
	電気	40
	情報技術	40
	環境化学	40
	繊維デザイン	40
しまなみ	総合学科	80
弓削	普通	40
松山東	普通	360
松山南	本校	普通
		理数
	砥部分校	デザイン
松山北	本校	普通
	中島分校	普通
松山中央	普通	360
松山工業	機械	40
	電子機械	40
	電気	40
	情報電子	40
	工業化学	40
	建築	40
	土木	40
	繊維	40
松山商業	商業	80
	流通経済	120
	地域ビジネス	40
	情報ビジネス	120
東温	総合学科	360
上浮穴	普通	30
	森林環境	30

※ 小松及び八幡浜は、令和 8 年度に設置されたものである。

学 校 名	学 科 名	募集定員
伊予農業	生物工学	40
	園芸流通	40
	食品化学	40
	生活科学	40
	環境開発	40
	特用林産	40
伊予	普通	160
	理数情報	40
	芸術	40
大洲	普通	120
	生産科学	40
	食品デザイン	40
	商業	40
長浜	普通	60
内子	本校	普通
	小田分校	普通
八幡浜	普通	160
	みらい創造工学	40
	ビジネスクリエーション	40
	総合学科	40
三崎	社会共創	60
宇和	総合学科	120
野村	普通	40
	畜産	40
宇和島東	普通	120
	理数	40
	商業	80
宇和島水産	水産食品	30
	水産増殖	30
	海洋技術	30
吉田	普通	80
	機械建築工学	40
	電気電子	40
北宇和	普通	80
	生産食品	40
南宇和	普通	80
	農業	40
合 計		8,370

(定時制)

学 校 名	学 科 名	募集定員
川之江	普通	40
新居浜西	普通	40
西条	普通	40
今治西	普通	40
松山南	普通	40
	商業	40
松山工業	機械システム	40
大洲	肱川分校	普通
八幡浜	普通	40
宇和島東	普通	40
北条清新	総合学科	80
合 計		480

(通信制)

学 校 名	学 科 名	募集定員
北条清新	普通	300程度

(専攻科)

学 校 名	学 科 名	募集定員
宇和島水産	漁業 機関	10
	水産増殖	10

別表2

令和8年度愛媛県立高等学校一般入学者選抜における学力検査の成績に基づく得点(A)、調査書点に基づく得点(B)、調査書の各教科の学習の記録以外の記録、面接・実技テストの評価に基づく得点(C)の満点の比率

(全日制課程)

学 校 名		学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点		
			A	B	C	A	B	C
川 之 江		普 通	4	3	3	200	150	150
三 島		普 通	4	3	3	200	150	150
		商 業	4	3	3	200	150	150
土 居		普 通	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 東		普 通	4	3	3	200	150	150
		体 育	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 西		普 通	5	3	2	250	150	100
新 居 浜 南		総 合	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 工 業		工 業	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 商 業		商 業	3	3	4	150	150	200
西 条		普 通	5	3	2	250	150	100
		国際文理	6	2	2	300	100	100
		商 業	4	3	3	200	150	150
西 条 農 業		農 業	3	3	4	150	150	200
小 松		普 通	4	3	3	200	150	150
		情 報	4	3	3	200	150	150
東 予 総 合		農 業	3	3	4	150	150	200
		工 業	3	3	4	150	150	200
		家 庭	3	3	4	150	150	200
		総 合	4	3	3	200	150	150
今 治 西		国 ・ 普	5	3	2	250	150	100
今 治 南		普 通	3	3	4	150	150	200
		農 業	3	3	4	150	150	200
今 治 北		普 通	4	3	3	200	150	150
		商 業	4	3	3	200	150	150
今 治 工 業		工 業	3	3	4	150	150	200
し ま な み		総 合	3	3	4	150	150	200
弓 削		普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 東		普 通	6	2	2	300	100	100
松山南	本 校	普 通	6	2	2	300	100	100
		理 数	6	2	2	300	100	100
	砥 部	工 業	3	3	4	150	150	200
松山北	本 校	普 通	6	2	2	300	100	100
	中 島	普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 中 央		普 通	4	3	3	200	150	150
松 山 工 業		工 業	4	3	3	200	150	150
松 山 商 業		商 業	4	3	3	200	150	150
東 温		総 合	3	3	4	150	150	200
上 浮 穴		普 通	3	3	4	150	150	200
		農 業	3	3	4	150	150	200
伊 予 農 業		農 業	3	3	4	150	150	200

学 校 名		学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点		
			A	B	C	A	B	C
伊 予		普 通	4	3	3	200	150	150
		情 報	4	3	3	200	150	150
		芸 術	3	3	4	150	150	200
大 洲		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200
		商 業	3	3	4	150	150	200
長 浜		普 通	3	3	4	150	150	200
内 子	本 校	普 通	4	3	3	200	150	150
	小 田	普 通	3	3	4	150	150	200
八 幡 浜		普 通	4	3	3	200	150	150
		工 業	3	3	4	150	150	200
		商 業	4	3	3	200	150	150
		総 合	3	3	4	150	150	200
三 崎		その他普通	4	3	3	200	150	150
宇 和		総 合	3	3	4	150	150	200
野 村		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200
宇 和 島 東		理 ・ 普	4	3	3	200	150	150
		商 業	3	3	4	150	150	200
宇 和 島 水 産		水 産	3	3	4	150	150	200
吉 田		普 通	4	3	3	200	150	150
		工 業	3	3	4	150	150	200
北 宇 和		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200
南 宇 和		普 通	4	3	3	200	150	150
		農 業	3	3	4	150	150	200

(定時制課程)

学 校 名	学科名	満点の比率			A、B、Cのそれぞれの満点		
		A	B	C	A	B	C
川 之 江	普 通	3	3	4	150	150	200
新 居 浜 西	普 通	3	3	4	150	150	200
西 条	普 通	3	3	4	150	150	200
今 治 西	普 通	3	3	4	150	150	200
松 山 南	普 通	3	3	4	150	150	200
	商 業	3	3	4	150	150	200
松 山 工 業	工 業	3	3	4	150	150	200
大 洲 (肱 川)	普 通	3	3	4	150	150	200
八 幡 浜	普 通	3	3	4	150	150	200
宇 和 島 東	普 通	3	3	4	150	150	200
北 条 清 新	総 合	3	3	4	150	150	200

- ※1 小松及び八幡浜は、令和8年度に設置されたものである。
- ※2 今治西の「国・普」とは、国際科と普通科のくくり募集のことを指す。
- ※3 三崎の「その他普通」とは、社会共創科のことを指す。
- ※4 宇和島東の「理・普」とは、理数科と普通科のくくり募集のことを指す。

別表 3

令和8年度愛媛県県立高等学校特色入学者選抜における募集人員及び検査項目等

(全日制課程)

学 校 名		(大) 学科名	募集人員 (%程度)	検査項目等の比率							文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜
				調査書等	作文	小論文	面接	集団討論	実技テスト	プレゼンテーション	
川 之 江		普通	30%程度	5	2		3				○
三 島		普通	27%程度	6	2		2				○
		商業	40%程度	6	2		2				○
土 居		普通	30%程度	4	3		3				
新 居 浜 東		普通	30%程度	6	2					2	○
		体育	100%	4					4	2	○
新 居 浜 西		普通	15%程度	5		3	2				
新 居 浜 南		総合	50%程度	5	2		3				○
新 居 浜 工 業		工業	40%程度	6	2		2				○
新 居 浜 商 業		商業	35%程度	6	2		2				○
西 条		普通	20%程度	5		3	2				○
		国際文理	30%程度	4		4	2				○
		商業	40%程度	5						5	○
西 条 農 業		農業	30%程度	4			3		3		
小 松		普通	25%程度	5	2		3				○
		情報	50%程度	5	2		3				○
東 予 総 合		農業	50%程度	5	2		3				○
		工業	50%程度	4	2		4				○
		家庭	50%程度	5	2		3				○
		総合	50%程度	5	2					3	○
今 治 西		国・普	15%程度	4		4	2				○
今 治 南		普通	30%程度	4	3		3				○
		農業	50%程度	5	2		3				○
今 治 北		普通	20%程度	6	2		2				○
		商業	35%程度	6	2		2				○
今 治 工 業		工業	50%程度	4			3		3		○
し ま な み		総合	40%程度	6	2		2				
弓 削		普通	30%程度	4	3		3				
松 山 東		普通	13%程度	6		2	2				
松 山 南	本 校	普通	10%程度	6		2	2				
		理数	20%程度	6		2	2				
	砥 部	工業	50%程度	4			2		4		
松 山 北	本 校	普通	20%程度	6		2	2				○
	中 島	普通	30%程度	5	2		3				
松 山 中 央		普通	20%程度	6		2	2				○
松 山 工 業		工業	40%程度	5	2		3				○
松 山 商 業		商業	50%程度	5	2		3				○
東 温		総合	50%程度	5	2		3				○
上 浮 穴		普通	30%程度	5	2		3				
		農業	30%程度	5	2		3				
伊 予 農 業		農業	40%程度	5	2		3				○

学 校 名	(大) 学科名	募集人員 (%程度)	検査項目等の比率							文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜
			調査書等	作文	小論文	面接	集団討論	実技テスト	プレゼンテーション	
伊 予	普通	30%程度	6	2		2				○
	情報	50%程度	6		2	2				○
	芸術	100%	3			3		4		○
大 洲	普通	25%程度	5	3		2				○
	農業	40%程度	5	2		3				○
	商業	40%程度	5	3		2				○
長 浜	普通	30%程度	6	2		2				○
内 子 本 校	普通	25%程度	6	2		2				○
	小 田	普通	30%程度	4	3	3				
八 幡 浜	普通	20%程度	5		3	2				○
	工業	50%程度	5		2	3				○
	商業	40%程度	5		3	2				○
	総合	40%程度	5		3	2				○
三 崎	その他普通	30%程度	4			3	3			
宇 和	総合	40%程度	5	2		3				○
野 村	普通	30%程度	5	2		3				○
	農業	50%程度	5	2		3				○
宇 和 島 東	理・普	25%程度	5		3	2				○
	商業	40%程度	5		3	2				○
宇 和 島 水 産	水産	50%程度	4	2		4				
吉 田	普通	20%程度	5	2		3				○
	工業	40%程度	5	2		3				○
北 宇 和	普通	25%程度	5	2		3				○
	農業	35%程度	5	2		3				○
南 宇 和	普通	10%程度	5	3		2				
	農業	25%程度	4	3		3				

(定時制課程)

学 校 名	(大) 学科名	募集人員 (%程度)	検査項目等の比率							文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜
			調査書等	作文	小論文	面接	集団討論	実技テスト	プレゼンテーション	
北 条 清 新	総合	50%程度	2	4		4				

- ※1 小松及び八幡浜は、令和8年度に設置されたものである。
- ※2 今治西の「国・普」とは、国際科と普通科のくくり募集のことを指す。
- ※3 三崎の「その他普通」とは、社会共創科のことを指す。
- ※4 宇和島東の「理・普」とは、理数科と普通科のくくり募集のことを指す。
- ※5 文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜においては、検査項目等の比率が異なる場合がある。
- ※6 各高等学校が実施する検査項目のそれぞれの内容及び文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜における検査項目等の比率については、「令和8年度県立高等学校入学者選抜特色入学者選抜各校の出願資格及び検査項目等について」及び「令和8年度県立高等学校入学者選抜特色入学者選抜北条清新高校（定時制・総合学科）の出願資格及び検査項目等について」（県教育委員会のホームページに掲載 <https://ehime-kyoiku.esnet.ed.jp/file/954> 及び <https://ehime-kyoiku.esnet.ed.jp/file/1168>）のとおりである。



全日制



定時制

令和8年度

受 検 票

全 日 制
定 時 制

志願学科

科

受験番号

号

氏 名
姓 名

出 身
学 校 名

志 願 先
高等学校

入学志願者顔写真
・出願前6か月以内に撮影したものであること。
・白黒、カラーどちらでもよい。

山折り線

【受験上の注意】

1 この受検票は、学力検査当日必ず持参し、検査場内に持ち込み、机の上に置くこと。

2 検査場では、監督者の指示に従うこと。

3 学力検査当日は、午前9時までに集合すること。また、原則として、各教科とも検査開始5分前までに入室し、自分の席に着くこと。

4 問題解答のために必要な次のもの以外は検査場内に持ち込まないこと。
鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く）、下敷き（無地）

5 実技テストでは、志願先高等学校長が作成し公表する要項等において示されたものを用意すること。

【一般入学者選抜の学力検査等の日程】

期 日	時 間	教 科	等
令 和 3 月 3 日	9:00 ～ 9:30	点呼・受験上の注意	
令 和 3 月 4 日	9:45 ～ 10:30	国 語	
令 和 3 月 5 日	10:30 ～ 11:15	国 語(作文)	
令 和 3 月 6 日	11:35 ～ 12:25	理 科	
令 和 3 月 7 日	12:35 ～ 13:30	(理 科)	
令 和 3 月 7 日	13:35 ～ 14:15	社 会	
令 和 3 月 8 日	9:00 ～ 9:30	点呼・受験上の注意	
令 和 3 月 8 日	9:45 ～ 10:35	数 学	
令 和 3 月 8 日	10:45 ～ 11:55	英 語	
令 和 3 月 8 日	11:55 ～ 12:55	(英 語)	
令 和 3 月 8 日	13:05 ～	面接（実技テスト）	

学力検査に関する特別措置願

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学 校 名
校長氏名

次のとおり、特別の措置をお願いします。

1 入学志願者
氏 名 性別 男・女
生年月日 平成・昭和 年 月 日生
卒 業 令和・平成・昭和 年 月 日 卒業見込み・卒業修了見込み・修了

2 選抜の種類（該当する選抜の□を☑してください。）
□特色入学者選抜 □一般入学者選抜 □定時制の課程の第2次募集

3 措置の内容
(1) 検査場について
(例) 別室受検、座席は出入り口近くの席など

(2) 検査場等への持ち込みについて
(例) 拡大鏡、車椅子など

(3) 問題用紙、解答用紙及び作文用紙の拡大及びルビ振りについて（該当する内容の□を☑してください。）
問題用紙 □拡大(A4)→(B4) □拡大(A4)→(A3) □ルビ振り
解答用紙 □拡大(B4)→(A3) □ルビ振り
作文用紙 □拡大(B4)→(A3) □ルビ振り

(4) その他

4 理由

5 志願学科

課 程	大学科(第1志望)	学 区
全 日 制 定 時 制		内 ・ 外

- 注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
- 2 「入学志願者」の項の男・女、令和・平成・昭和、卒業見込み・卒業及び修了見込み・修了は、該当する文字を○で囲むこと。
- 3 「措置の内容」及び「理由」の項は、具体的に記入すること。
- 4 「志願学科」の項の「課程」及び「学区」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 5 普通科とのくくり募集をする学科にあつては、「大学科」欄に略称を記入すること。
- 6 疾病又は障がいの程度に分かる診断書等を添付すること。

自己申告書

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学 校 名

入学志願者氏名 (本人印)

保護者氏名 (本人印)

貴校への入学を志願するに当たり、下記のとおり申告します。

記

入学志願者記入欄

保護者記入欄

- 注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。
- 2 入学志願者記入欄は、欠席の理由、志願の動機、高校生活への抱負などについて、入学志願者本人が記入すること。
- 3 保護者記入欄は、高等学校に理解してほしいことについて、入学志願者の保護者が記入すること。
- 4 記入欄が不足する場合は、別紙（様式自由）を添付すること。
- 5 自己申告書は、封筒に入れた上で、中学校長に提出すること。その際、封筒の表に、学校名・入学志願者氏名を記入すること。
なお、提出された自己申告書の入った封筒は、中学校等又は中等教育学校において開封してはならない。
- 6 入学志願者が成人のときは、保護者氏名及び保護者記入欄の記入は要しない。

令和8年度愛媛県立高等学校入学志願者調査書

※整理番号 学区内・学区外 号

ふりがな 姓 名 性別 入学 令和 年 月 日 入学

氏 名 別 卒業・修了 令和 年 月 日 卒業見込み

平成 年 月 日生

出欠の記録 学年 欠席日数 備考 卒業・修了後の経歴

1 2 3

各教科の学習の記録 科目 国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語

観点1 観点2 観点3

第1学年 第2学年 第3学年

総合的な学習の時間の記録

内 容 第1学年 第2学年 第3学年 主 な 事 実

特別活動の記録 学級活動 生徒会活動 学校行事

行動の記録 基本的な生活習慣 健康・体力の向上 自主・自律 責任感 創意工夫 思いやり・協力 生命尊重・自然愛護 勤労・奉仕 公正・公平 公 共 心・公徳心

諸活動の記録 総合所見

本書の記載事項に誤りのないことを証明します。
令和 年 月 日

記載責任者 職・氏 名

学 校 名
校長氏名

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4とし、縦長に使用すること。

追 検 査 受 検 願

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学 校 名
受 検 番 号 ()
入学志願者氏名 (本人自署)
保 護 者 氏 名 (本人自署)

この度、貴校の一般入学者選抜における以下の検査教科等を、次の理由で欠席しましたので、追検査を受検できるようお願いいたします。

検査教科等	国語	国語(作文)	理科	社会	数学	英語	面接	実技テスト
欠席								

欠席理由 ()

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とし、縦長に使用すること。
2 宛先は志願先の高等学校長とする。
3 欠席欄には、受検できなかった検査教科等に○印を書き入れること。
4 学力検査等の全部又は一部を欠席した理由が病気その他やむを得ない事情であることを証明する書類（医師の診断書、中学校長の副申書等）を添付すること。
5 入学志願者が成人のときは、保護者氏名の記入は要しない。

令和 8 年度 特 色 入 学 受 検 票

全 日 制 学 校 制	志願学科	科	受検番号	号
氏 名				
出 身 学 校 名				
志 願 先 高等学校	高等学校			

特色入学志願者顔写真
・出願前6か月以内に撮影したものであること。
・白黒、カラーどちらでもよい。

山折り線

【受検上の注意】

1 この受検票は、検査当日必ず持参すること。
2 検査場では、監督者の指示に従うこと。
3 検査当日は、午前9時までに集合すること。
4 検査に必要な次のもの以外は検査場内に持ち込まないこと。
鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、下敷き（無地）、その他志願先高等学校長が示す持参品

自 己 ア ピ ー ル 書

令和 年 月 日

愛媛県立 高等学校長 様

学校名 _____

特色入学志願者氏名 _____ (本人自署)

1 出願資格に関する内容（部活動等における取組状況や実績、取得資格、学習への取組状況、関心・意欲など）について、アピールしたいこと。

2 その他、アピールしたいこと。

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とし、縦長に使用すること。
2 特色入学志願者本人が、黒インク（ボールペン可）又は鉛筆を使用し、自筆で記入すること。ただし、「特色入学志願者氏名」の項については、黒インク（ボールペン可）を使用すること。
3 「学校名」の項には、在籍又は出身の学校名を記入すること。
4 適宜記入欄を伸縮して差し支えない。
5 記入欄が不足する場合は、別紙を 1 枚添付することができる。

(別紙)

学校名 _____

特色入学志願者氏名 _____ (本人自署)

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とし、縦長に使用すること。

令和8年度 入学願書
(定時制の課程の第2次募集)

愛媛県立 高等学校長 様
入学志願者氏名
保護者氏名

私は、下記のとおり貴校（ 分校）に入学したいのでお願いします。

入
学
志
願
者
保
護
者
志
願
学
科

ふりがな
氏 名

現 住 所

学 歴
令和 年 月（ ）立（ ）卒業・卒業見込み
昭和 修了・修了見込み

勤 務 先
(所在地)

ふりがな
氏 名

現 住 所

課 程
定 時 制 () 科 () 科 内・外

選択受検教科 社 会 ・ 数 学 ・ 理 科 ・ 英 語

愛媛県収入証紙を貼る。
950円
(消印・割印はしないこと。)

令和 年 月 日

学校所在地
学校名・校長氏名

※ 受付
番号 号 整理
番号 学区内
学区外 号

令和8年度 受 検 票 (定時制の課程の第2次募集)

定 時 制 志願学科 ※ 科 受検番号 ※ 号

氏 名

出 身
学 校 名

※ 高等学校 校 印

入学志願者顔写真
・出願前6か月以内に
撮影した入学志願者
の顔写真を貼ること。
・サイズは、縦4cm、
横3cm。
・裏面に氏名・出身学
校名を記入し、全面
にのり付けすること。
・白黒、カラーどちら
でもよい。

割 印

注1 黒インク（ボールペン可）を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
2 ※印の欄は記入しないこと。
3 割印はしないこと。

割 印

令和8年度 受 検 票 (定時制の課程の第2次募集) (控)

定 時 制 志願学科 ※ 科 受検番号 ※ 号

氏 名

出 身
学 校 名

※備考

入学志願者顔写真
・出願前6か月以内に
撮影した入学志願者
の顔写真を貼ること。
・サイズは、縦4cm、
横3cm。
・裏面に氏名・出身学
校名を記入し、全面
にのり付けすること。
・白黒、カラーどちら
でもよい。

注1 黒インク（ボールペン可）を使用し、楷書ではっきりと書くこと。
2 ※印の欄は記入しないこと。

(裏面)

【受検上の注意】
1 この受検票は、学力検査当日必ず持参し、検査
場内に持ち込み、机上に置くこと。
2 検査場では、監督者の指示に従うこと。
3 学力検査当日は、午前9時30分までに集合するこ
と。また、原則として、各教科とも検査開始5分前
までに入室し、自分の席に着くこと。
4 問題解答のために必要な次のもの以外は検査場
内に持ち込まないこと。
鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消し
ゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除
く。）、下敷き（無地）

【定時制の課程の第2次募集の学力検査等の日程】
期 日 時 間 教 科 等
令 3 9:30 ～ 10:00 志 望 ・ 受 検 上 の 注 意
和 月 10:15 ～ 10:45 国 語
8 30 11:00 ～ 12:00 選択（2教科）
年 日 12:00 ～ 13:00 (昼 食)
(月) 13:10 ～ 面 接

- 16 -